

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	<p>●研究の名称 保存的治療を受けた Stanford A 型大動脈解離患者の予後と関連因子：日本集中治療患者データベースを用いた多機関コホート研究</p>
	<p>●研究の対象 2015 年度～2023 年度までの期間に日本集中治療患者データベース（JIPAD）に登録されている、集中治療室で Stanford A 型急性大動脈解離で保存治療を受けた 16 歳以上の患者さん</p>
	<p>●研究の目的 Stanford A 型急性大動脈解離は命にかかわる病気で、従来はすぐに手術が必要とされてきました。しかし最近、日本や韓国から「条件を満たす場合は、薬で血圧をしっかりと下げて注意深く経過をみる治療（保存的治療）でも良い成績が得られる」との報告があります。私たちは、日本全国の ICU データを用いて、手術をせず保存的に治療した患者さんの特徴や治療内容、入院中の経過を調べ、どのような患者さんに保存治療が適しているかを明らかにしようとしています。</p>
	<p>●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から 2029 年 12 月まで</p>
	<p>●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日</p>
	<p>●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では JIPAD から浜松医科大学へ情報が提供されます。提供方法はクラウドストレージを用いて行われます。情報には個人を特定できる情報は含まれていません。</p>
《利用し、又は提供する試料・情報の項目》	<p>●研究に使用する試料・情報 情報：ICU 入室年度、年齢、性別、重症度スコア、ICU での治療、退院時転帰など</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>《利用する者の範囲》</p>	<p>●機関名および責任者名 【研究機関】 浜松医科大学 青木善孝 【既存試料・情報の提供を行う機関】 日本集中治療医学会 JIPAD ワーキンググループ</p>
<p>《外国にある者に対する試料・情報の提供》</p>	<p>この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しないため、該当しません。</p>
<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>国立大学法人浜松医科大学</p>
<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》</p>	<p>特定の個人を識別できない状態に加工されたデータを利用した研究ですので、提供の停止はできません。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。ただし個人の結果については、既に個人を識別できない状態に加工されたデータのため、提供や閲覧はできません。</p>
<p>《情報の開示》</p>	<p>個人の情報は特定できないため、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>《問い合わせ先》</p>	<p>〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 集中治療部 担当者： 青木善孝 TEL： 053-435-2111 E-mail： 07467460@hama-med.ac.jp</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

--	--